

あおり未来チャット(9)

いつか自分の会社を作りたいとか、考えたことある？

お-----

コバ
起業とはちょっと違うんだけど
オレは将来ビッグな俳優に
なるのが夢！

みやちゃん
わたしは動物たちが保健所で処分
されたりしないような、動物保護
の会社みたいなものを作りたい！

柴やん
独立って夢があっていいと思う。
その前に力蓄えて…って感じだけど

やま
失敗したら…とか考えると
ちょっと怖いかな

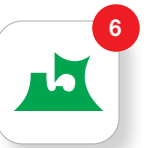
あらっち
オレも将来的にはやってみたいと
思うけど、今はちょっと不安かな…

さくちゃん
わたしは今、弘前の街づくり活動に関わっ
てて、やっててすごく楽しいし、自分のやって
ることが街の活性化につながってると思う
と、すごくやりがいを感じる

さくちゃん
だから、もっとたくさんの方がそういう活動に
参加できるように、街づくりを支援する会社と
いうか団体というか、そういうものをいつか
作ってみたい！

ゆうくん
今はリモートワークでも十分仕事ができるよう
になってきたから、業種によっては独立しやす
い環境になってきたんじゃないかなあー

本気でやりたいことがあるなら 「創業・起業」という選択肢もある。

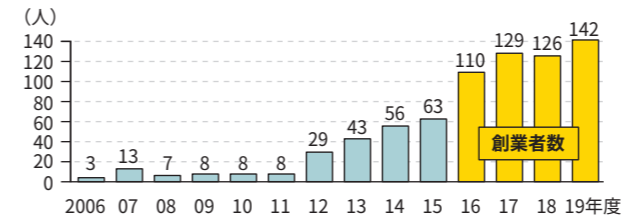


働き方には「就職」してお給料をもらう以外にも、自分で事業を興す「創業・起業」という選択肢があります。やりたいことが見つかったら、経験を積んで独立する力をつけ、いつか自分の会社やお店を持つ！夢に向かって頑張る、そんな生き方も、青森県でなら十分可能です！

青森で創業・起業する人が増えている！

青森県には自分で新しく事業を興そうという人をサポートする様々な仕組みがあります。そのような仕組みを活用して創業・起業した人の数は4年連続で100人超。2019年度には142人と過去最高を記録しています。10年前は10人にも満たなかったことを考えると大幅な伸びです。

県内の創業支援拠点を利用した創業者数と新規利用者数



出典：青森県商工労働部公表資料

UIターンで
起業する人も
業種的には飲食・
理美容・雑貨系が多い

女性も
起業している

年長的には30代が多い

女性の創業・起業を応援！
あおり女性UIターン創業
サポーターズ「あおりフルール」

起業家インタビュー

「ないならば自分で作って しまえばいい！」で、 青森を面白くする。

株式会社クロックアップ
代表取締役社長 中村公一さん

僕も若いころは「青森には何もないから早く出ていきたい」と思っていたのですが、「ないならば自分で作ってしまえばいい」と今の会社を立ち上げました。長いこと青森を離れて東京やニューヨークといった都会で暮らしてきましたが、戻ってみると「青森っていいところだなあ」と改めて思います。僕にとって青森はホーム。今後は県外での本格的な事業展開も考えていて、県外にあるウチの会社で若い人に経験を積んでもらうとか、青森に何かしら恩返しできる仕組みを考えていきたいですね。



※中村さんの詳しいインタビューは23ページ・24ページへ

MEMO
